



開催報告

開催報告

2021年12月20日（月）～21日（火）に、東京大学大気海洋研究所（AORI）と海洋研究開発機構（JAMSTEC）の共同で、JAMSTECが運用する研究船等を利用し、全国の研究者・技術者・学生等により行われた研究・技術開発の成果報告会として、「海と地球のシンポジウム 2021」を開催しました。参加登録者数は322名、発表は一般発表26件、特別発表3件、ポスター発表18件、パネルディスカッション1件が行われ、オンラインを中心に多くのご来場をいただきました。ご参加くださいました皆様、発表くださいました皆様、誠にありがとうございました。

[⇒ 海と地球のシンポジウム2021プログラム（こちらからPDF版をダウンロードできます）](#)

[⇒ 海と地球のシンポジウム2021発表課題一覧・要旨集（こちらからダウンロードできます）](#)

学生優秀発表賞

「海と地球のシンポジウム2021」では、学生の研究活動を奨励するため、学部生・大学院生を対象として、優秀者を表彰いたします。審査の結果、受賞者が決まりましたのでお知らせします。受賞者には記念の盾をお贈りします。おめでとうございます！

受賞者

- 5-1 小林 瑠那（横浜市立大学）
深海熱水噴出域由来の微生物は電気を食べて育つのか？



「記念の盾」

審査員（あいうえお順）

伊藤幸彦	東京大学大気海洋研究所
江口暢久	海洋研究開発機構
沖野郷子	東京大学大気海洋研究所
小畑元	東京大学大気海洋研究所
川口勝義	海洋研究開発機構
木村伸吾	東京大学大気海洋研究所
小平秀一	海洋研究開発機構
豊福高志	海洋研究開発機構
原田尚美	海洋研究開発機構
藤倉克則	海洋研究開発機構